

令和 5年度予算見積調書

課室名：河川環境課

担当名：設備担当

内線：5116

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P50	社会資本整備総合交付金（河川）事業費（水辺）			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金（河川）事業費	
事業期間	平成22年度～	根拠法令	河川法第9条、第17条、第60条、第66条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築		SDGsゴール 11
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進		SDGsターゲット 11-5
1 事業の概要 老朽化した排水機場の設備を適切に維持管理していくために、計画的に更新工事を実施する。 特定構造物改築事業 1,223,000千円			5 事業説明 (1) 事業内容 特定構造物改築事業 1,223,000千円 排水機場設備を適切に維持管理していくために計画的に更新工事を実施する。 (2) 事業計画 長寿命化計画に基づき排水機場のポンプ設備等の更新を実施 (3) 事業効果 排水機場等の設備を適切に管理することで大雨及び台風等の洪水から、県民の生命及び財産を守ることができる。						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%（通常分50% 財対分40%） 交付税措置 財対分50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500円×2.5人=23,750千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	諸収入	県債					
決定額	1,223,000	611,500		611,000				500	△951,581
前年額	2,174,581	1,036,313	20,216	1,117,000				1,052	

事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金（河川）事業費（水辺）		
単位事業名	特定構造物改築事業	予算額	1,223,000千円

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	1,223,000	△686,000	排水機場の設備更新工
合計	1,223,000	△686,000	